



京田辺市議会だより

9月定例会

子育て広場「てふてふ」が存続ですか？
市役所の東側へ移転します

2・8面に掲載

「てふてふ」でともだちづくり

市制20周年PR事業費など含む
補正予算を可決

日程	会議	掲載面
9月2日	本会議 (開会)	1面
9月7日		
9月8日	本会議 (一般質問) 15名	3~6面
9月9日		
9月13日	総務 常任委員会	2面
9月14日	文教福祉 常任委員会	
9月15日	建設経済 常任委員会	
9月28日	本会議 (採決・閉会)	1・7 ・8面

専決処分の承認案 特別職の給与減額

初日に市長から、不適切な会計処理等の不祥事に関する、特別職の給与を減額(市長は10分の1を3カ月、副市長と教育長は10分の1を2カ月)とする「特別職の職員で常勤のもの給与の特例に関する条例の制定」に係る専決処分の承認案が提案され、質疑の後、無党派議員から賛成討論がありました。採決の結果、賛成全員で承認しました。

人権擁護委員を適任 教育委員任命に同意

初日には市長から、任期満了に伴う人権擁護委員の推薦に関する諮問案が提案され、田宮元子(たみのもと)氏(68)＝普賢寺上大門＝を再任するに、賛成全員で適任としました。任期は委嘱発令日から3年です。また、教育委員会委員の任命について提案された西村和巳(にしむらたか

市長から議案上程 条例案など8件

初日に市長から、いわゆるマイナンバー制度による情報連携が、平成29年から本格実施されることに伴い、運用が開始されるマイナポータルサイトの情報修正を、個人で申請できる規定の追加等に係る「個人情報保護条例の一部改正」などの議案5件が提案され、それぞれ所管する常任委員会に付託しました。また、「一般会計補正予算(第3号)」など3件の補正予算案が提案され、所管する常任委員会での審査のみを行うこととしました。

選挙管理委員・補充員 指名推薦による選挙で選出

最終日に、市選挙管理委員及び同補充員の任期満了に伴う選挙を、指名推薦により行いました。選挙管理委員には、田中和子(たなかかずこ)氏(77)＝新山垣外＝、村雲房子(むらぐもささこ)氏(75)＝普賢寺上大門＝、兵頭國和(ひょうごくにかず)氏(68)＝草内山科＝、石本敏子(いしもとしこ)氏(77)＝松井ヶ丘四丁目＝の4名を選出しました。

次に、同補充員には、植村則大(うえむらのひろ)氏(75)＝田辺平＝、藤井美由紀(ふじいみゆき)氏(62)＝三山木八反坪＝、岡本英俊(おかもとひでとし)氏(74)＝大住八小路＝、松尾憲雄(まつおのりお)氏(60)＝東西神屋＝の4名を選出し、補充の順序を指名した順(掲載順)とすることを決しました。

任期はいずれも平成28年10月10日から4年です。

市長提出議案 8件すべて可決

最終日には、各常任委員会に付託した議案5件について各委員長が審査結果を報告した後、質疑討論を行いました。採決では、日本共産党京田辺市議会議員団から反対討論があった「個人情報保護条例の一部改正」を賛成多数で、その他4件は賛成全員で原案のとおり可決しました。

次に、補正予算案3件の採決では、日本共産党京田辺市議会議員団と無

決算認定案9件 特別委員会を設置

最終日には、市長から平成27年度の決算認定案9件が提案され、決算特別委員会を設置のうえ付託し、閉会中の継続審査としました。

※決算特別委員会の詳細は7面に掲載

議員提出の意見書案 6件すべて可決

最終日に、議員から意見書6件が提案され、日本共産党京田辺市議会議員団から「北陸新幹線京都市南部ルートに関する意見書」に反対討論、「次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書」と「返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書」に賛成討論がありました。採決

最終日の結果、「北陸新幹線京都市南部ルートに関する意見書」、「返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書」、「TTPについての情報公開と慎重審議を求める意見書」の3件を賛成多数で、その他3件は賛成全員で原案のとおり可決しました。

※可決した意見書は7面に要約を掲載

第155号

2016年(平成28年)11月1日

発行 京田辺市議会
編集 広報編集特別委員会
〒610-0393
京田辺市田辺80番地
TEL 0774-64-1380
FAX 0774-63-4782
メール gikai@kyotanabe.jp

京田辺市議会 検索